OSⅣ/XSPソフトウェアパッケージ

PRIMEQUEST上で高性能・高信頼なOSⅣ/XSP環境やオープン連携環境を実現するOSⅣ/XSPのソフトウェア製品群をパッケージ化してご提供します。

基本パッケージ

●**FUJITSU Software OSⅣ/XSP GSS21sx for PRIMEQUEST Standard Edition**
高性能・高信頼なメインフレームの基盤機能、リレーショナルデータベース、インターネット業務構築基盤、Windowsクライアント連携機能、イメージデータソリューション基盤、および仮想マシン機能を標準装備しています。

●**FUJITSU Software OSⅣ/XSP GSS21sx for PRIMEQUEST Advanced Edition**
Standard Editionの機能を包含したうえ、ジョブの実行多重度や同時展開可能なVSAMファイル数などのスケーラビリティ拡大に必要な機能を加えてご提供します。

上位パッケージ

●**FUJITSU Software OSⅣ/XSP GSS21sx データ活用パック**
ファイル転送やデータベース連携、リモートアクセスなど、基幹データをオープンシステムから活用するために必要な機能を提供します。

●**FUJITSU Software OSⅣ/XSP GSS21sx ストレージ管理パック**
ファイルの容量、割り当て・解放の自動管理や、バックアップ・リカバリー運用の条件設定など、システム運用の省力化に有効な統合ストレージ管理機能を提供します。

[OSⅣ/XSPソフトウェアパッケージの体系]

OSⅣ/XSP動作機構のシステム仕様

モデル／名称		PRIMEQUEST 2400S2				
OSⅣ/XSP動作機構キット	モデル名	モデル5	モデル7	モデル10	モデル15	モデル20
	システムボード数	1枚				
	CPU種	インテル® Xeon® プロセッサー E7-4850v3 [2.2GHz]（14コア、3次キャッシュ:35MB、QPI:8.0GT/s）				
	実装CPU数	1CPU（14コア）				
	OSⅣ/XSP使用CPUコア数*1	1コア				
	実装メモリ容量	16GB				
	OSⅣ/XSP使用メモリ容量*1	2GB				
	キット搭載個数（XSPパーティション数）	最大2個（最大2パーティション）				
拡張バススロット（PCI Express×8/PCI Express×16）		最大18スロット*2				
I/Oインターフェース（PRIMEQUEST 1筐体あたり）	BMCチャネル数	最大13チャネル（PCIカード数:最大13枚）				
	OCLINKチャネル数	最大32チャネル（PCIカード数:最大16枚）				
	LANポート（仮想ONAポート）数	最大8チャネル				
AVM/EXS適用時のVM数（1XSPパーティションあたり）		最大4VM				

モデル／名称		PRIMEQUEST 2400E2/2400L2/2800E2/2800L2											
OSⅣ/XSP動作機構キット	モデル名	モデル5	モデル7	モデル10	モデル15	モデル20	モデル30	モデル40	モデル50	モデル60	モデル80	モデル100	モデル120
	システムボード数	1枚											
	CPU種	インテル® Xeon® プロセッサー E7- 8890v3 [2.5GHz]（18コア、3次キャッシュ:45MB、QPI:9.6GT/s）											
	実装CPU数	1CPU（18コア）											
	OSⅣ/XSP使用CPUコア数*1	1コア								2コア		3コア	
	実装メモリ容量	16GB											
	OSⅣ/XSP使用メモリ容量*1	2GB											
	キット搭載個数（XSPパーティション数）	PRIMEQUEST 2400E2/2400L2:最大2個（最大2パーティション） PRIMEQUEST 2800E2/2800L2:最大4個（最大4パーティション）											
拡張バススロット（PCI Express×8/PCI Express×16）		最大56スロット*2											
I/Oインターフェース（PRIMEQUEST 1筐体あたり）	BMCチャネル数	最大45チャネル（PCIカード数:最大45枚）											
	OCLINKチャネル数	最大64チャネル（PCIカード数:最大32枚）											
	LANポート（仮想ONAポート）数	最大8チャネル											
AVM/EXS適用時のVM数（1XSPパーティションあたり）		最大4VM											

*1:実装CPUコア数/実装メモリ容量との差分は、OSⅣ/XSP動作機構が使用
*2:PCIボックス接続時のスロット数です

モデル／名称	PRIMEQUEST 2400S2	PRIMEQUEST 2400E2/2400L2	PRIMEQUEST 2800E2/2800L2
基本筐体 外形寸法[幅×奥行×高さ]（ユニット数）	445×782×438mm（10U）		
基本筐体 質量*3	最大120kg	最大128Kg（最大150Kg、メモリ拡張機構搭載時）	最大150kg
入力電圧（周波数）	AC200～240V ±10%、AC100～120V ±10%（50/60Hz+2/-4%）		AC200～240V±10%
最大消費電力/最大皮相電力	3,440W / 3,550VA（200V） 3,640W / 3,750VA（100V）	3,870W / 3,990VA（200V） 5,590W / 5,760VA（200V, メモリ拡張機構搭載時） 4,100W / 4,230VA（100V）	5,650W / 5,820VA（200V）
最大発熱量	12,400kj/h（200V） 13,100kj/h（100V）	13,900kj/h（200V） 20,100kj/h（200V, メモリ拡張機構搭載時） 14,800kj/h（100V）	20,300kj/h（200V）
冗長コンポーネント	電源ユニット*4、冷却ファン、メモリ*4、内蔵ディスク、PCI Expressカード*4、サーバ管理専用ユニット*4		
使用環境	湿度 5～35 ℃、湿度 20～80%（結露しないこと）		
保守期間	2400S2/2400E2/2800E2:標準5年、2400L2/2800L2:最長10年		

*3:ラック搭載レール、およびコード類は含みません
*4:オプション追加により冗長可能です

環境への取り組み

http://www.fujitsu.com/jp/about/environment/

■「スーパーグリーン製品」の提供

当社の厳しい環境評価基準（省資源化、リサイクル設計、化学物質含有／使用規制、省エネルギー、環境情報の提供など）をクリアした地球に優しい、環境への負荷の少ない「グリーン製品」として提供しています。PRIMEQUEST 2000シリーズでは、さらに省資源化、省エネルギー等の環境配慮レベルが極めて優れている「スーパーグリーン製品」として提供しています。

Green Policy Innovation | SUPER グリーン製品

■グリーン購入法への対応

2001年4月から施行のグリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に基づく調達の2015年度基本方針（判断の基準）に対応しています。

■マニュアルの電子化

自然保護、環境への配慮より、紙資源の節約への貢献を目的として、従来の印刷マニュアルを必要最小限におさえ、電子データ（PDF）で提供しています。

*Intel、インテル、Intel ロゴ、Xeon、Intel Insideは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
*Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
*Linuxは、Linus Torvalds氏の登録商標です。
*記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

■PRIMEQUEST 2000シリーズは、新機能や新しくサポートされたOS/オプション装置を活用していただくため、ファームウェア、添付ソフト、ドライバの最新モジュール適用を推奨しております。お客様に最新モジュールをタイムリーに適用いただくため、適用作業につきましてはお客様作業とする運用としております。最新モジュールは、以下のダウンロードサイトにて提供しております。
<ダウンロードサイト> http://jp.fujitsu.com/platform/server/primequest/download
■ご使用になっていたPRIMEQUESTを廃棄・譲渡する際には、お客様の責任でハードディスクに記録された全データを消去することを強く推奨します。詳細につきましては、「インターネット情報ページ」（http://jp.fujitsu.com/platform/server/news/2003/0909.html）をご覧ください。

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC™ C017759 www.fsc.org
VEGETABLE OIL INK
Waterless Printing Naturally
■このカタログに掲載されている内容については、改善などのため予告なしに変更することがありますのでご了承下さい。
■このカタログは、FSC™森林認証紙、植物油インキ、有害な廃液を出さない水なし印刷方式を採用しています。

製品・サービスについてのお問い合わせは
富士通コンタクトライン（総合窓口）
0120-933-200
受付時間 9:00～17:30（土・日・祝日・年末年始を除く）
富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター
http://jp.fujitsu.com/platform/server/primequest/

2015年11月AP CE1235-2

FUJITSU

OSⅣ/XSP 動作機構

FUJITSU Server PRIMEQUEST（プライムクエスト）

shaping tomorrow with you
社会とお客様の豊かな未来のために

信頼性・可用性を備え、お客様のメインフレーム資産を確実に継承する FUJITSU Server PRIMEQUEST（プライムクエスト）

メインフレームクラスの信頼性・可用性を備えた基幹IAサーバ「PRIMEQUEST 2000シリーズ」

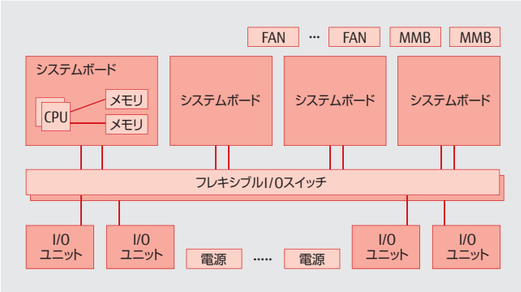
基幹IAサーバ PRIMEQUEST 2000シリーズは、インテル® Xeon® プロセッサーをはじめ、Windows Server®、Linux®といった業界標準のオープン・アーキテクチャーをベースに、富士通がメインフレームで培ったノウハウ、テクノロジーを結集したオープン・ミッションクリティカルサーバです。オープン環境で高い信頼性と拡張性が求められる基幹システム再構築、データベースシステム、ERPソリューション、仮想化基盤などへの適用に加え、メインフレーム統合を実現するマルチOSプラットフォームとして、圧倒的な威力を発揮します。

業務停止の極少化

メモリのDDDC*1によるエラー訂正機能やミラーリング、スペア機能*2に加え、電源ユニット、冷却ファン、サーバ管理専用ユニット（MMB*3）などの内部コンポーネントを徹底的に冗長化。ソフトウェア側の配慮を必要としないハードウェアによる高可用テクノロジーにより、万が一ハードウェアが故障した場合でも業務継続が可能です。

また、ブートデバイスの二重化や、業務無停止で故障個所を修理・交換できる活性保守機能をサポート。お客様ビジネスの継続性をさらに向上させます。

●メモリミラーリング機能、内部コンポーネントの冗長化



メインフレーム同等の高品質・高信頼性

メインフレーム同等の設計・品質基準を達成するために、各種の試験要求や品質改善要求をクリアした部品ベンダーを選定し、厳しい部品スクリーニング（選別）を行っています。さらに、部品、ユニット、お客様構成の各レベルでの製品検査を行うなど、装置そのものの品質・信頼性を確保し、オープンサーバの概念を超えるメインフレームクラスの高い信頼性を実現します。

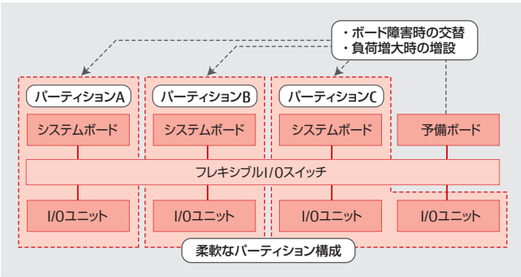
業務停止時の迅速な復旧

CPUやメモリを搭載するシステムボードと、内蔵ディスクやPCIカードを制御するI/Oユニットとの自由な組み合わせを実現する「フレキシブルI/O」機能を提供。サーバ内に予備のシステムボードを搭載しておくことで、万が一運用中のシステムボード自体に障害が発生した場合でも、当該の業務システム（パーティション）は、自動で予備ボードへ交替。OSとアプリケーションの再起動のみの短時間で業務サービスを復旧できます。

本機能は、複雑な設計・構築・運用が必要ないため、クラスタシステムからの代替手段としても有効です。

システムボード

●フレキシブルI/O、予備システムボード、パーティション機能



*1 DDDC：Double Device Data Correction：DIMM上の2チップのエラーまでを訂正する機能
*2 スペア機能：2枚のDIMMに対して1枚をスペアとして搭載する機能
*3 MMB：Management Board

PRIMEQUEST上でメインフレーム資産を継承

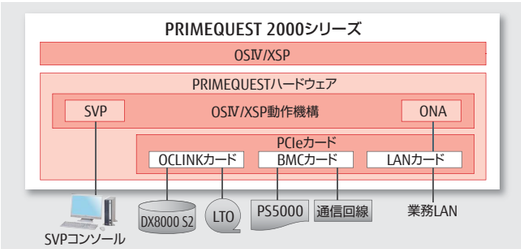
PRIMEQUEST 2000シリーズでは、OSⅣ/XSP動作機構の搭載により、「FUJITSU Server GS21シリーズ」や、「GS8000シリーズ」「PRIMEFORCE（プライムフォース）」などの富士通メインフレームの専用OSである「OSⅣ/XSP」と、同OSに対応した「AIM」などの各種ソフトウェアやアプリケーションがそのまま稼働します。

OSⅣ/XSP動作機構

PRIMEQUEST上でOSⅣ/XSPシステムを稼働させる際に必要なハードウェア機構です。現行システムの各種プログラムを変更することなく、そのまま実行できます。

OSⅣ/XSP動作機構は、メインフレームの性能に応じたラインナップを用意しており、OSⅣ/XSPシステムが占有するシステムボード、CPU、メモリ、内蔵ディスク装置などのハードウェアをセット化し、「OSⅣ/XSP動作機構キット」としてご提供します。PRIMEQUEST 2400S2、2400E2、2800E2のほか、ロングライフモデル PRIMEQUEST 2400L2、2800L2にも搭載できます。

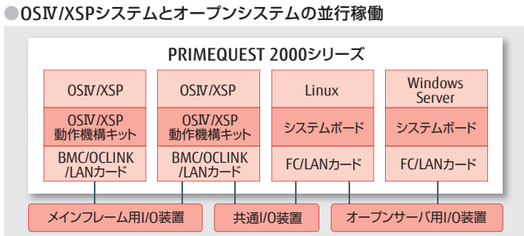
●OSⅣ/XSP動作機構の役割



システムボードによるパーティション機能を活用し、PRIMEQUEST上でOSⅣ/XSPシステムとオープンシステム（Windows Server®/Linux®）を並行稼働させながら、お客様がこれまでに培ってきたOSⅣ/XSPベースの基幹アプリケーションや資産を、安全・確実に、低コストで継承できます。

また、システムのオープン化に伴い、PRIMEQUEST上のOSⅣ/XSP資産が無くなった後は、OSⅣ/XSPシステムを稼働させていたCPUやメモリをオープンシステム向けに転用できるため、投資の最適化を図ることができます。

●OSⅣ/XSPシステムとオープンシステムの並行稼働



「OSⅣ/XSP動作機構」のラインナップ

移行元のメインフレームのモデル（処理能力）や台数に応じて、多様な移行パターンをご提供します。

PRIMEQUEST 2400S2 OSⅣ/XSP動作機構キット

性能別に5種類（性能カバーレンジ4倍）の「OSⅣ/XSP動作機構キット」をラインナップしております。

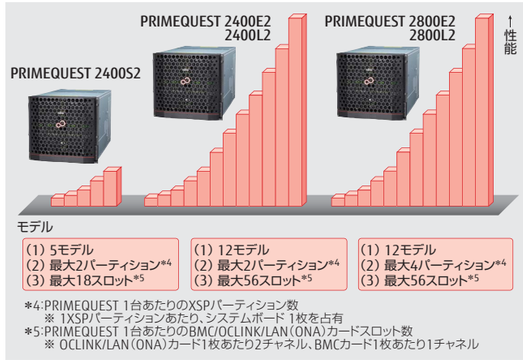
最大2パーティションまで構築できるPRIMEQUEST 2400S2では、例えばOSⅣ/XSPシステム（1台のメインフレーム）とオープンシステムを、PRIMEQUEST 1台に集約・統合できます。

PRIMEQUEST 2400E2/2400L2/2800E2/2800L2 OSⅣ/XSP動作機構キット

性能別に12種類（性能カバーレンジ24倍）の「OSⅣ/XSP動作機構キット」をラインナップしております。

同キットを複数個導入し、複数のOSⅣ/XSPシステム（複数台のメインフレーム）をPRIMEQUEST 1台に集約・統合する場合や、多数のオープンシステムとともにOSⅣ/XSPシステムをPRIMEQUEST 1台に集約・統合する場合などに適しています。

●「OSⅣ/XSP動作機構」のラインナップ



メインフレームと同等の運用性

メインフレームシステムの高度な運用形態を、PRIMEQUEST上のOSⅣ/XSPシステムでも継続できます。

FUJITSU Software OSⅣ/XSP AVM/EXS

1台のメインフレームを最大4台の仮想マシン（VM）に分割し、それぞれのVMでOSⅣ/XSPシステムを構築・運用するためのソフトウェアです。

最大4つのOSⅣ/XSPシステムを構築した1台のメインフレームから、PRIMEQUEST上のXSPパーティションへ移行できます。

Cタイプ動作機構オプション

メインフレームの内蔵磁気ディスク装置搭載モデル（Cタイプ）から移行する場合にご提供するハードウェア機構で、PRIMEQUEST 2400S2にのみ適用可能です。

本オプションを適用することで、オープンシステム用のディスク装置である「FUJITSU Storage ETERNUS DX100 S3」を、PRIMEQUEST 2400S2上のOSⅣ/XSPシステムから、メインフレームの内蔵磁気ディスク装置に相当する使い方ができます。ETERNUS DX100 S3は、PRIMEQUEST 2400S2と同一のラックに搭載でき、省電力・省スペース化を図ることができます。

AROMA-Lite2（アロマ ライト2）

AROMA-Lite2の導入により、メインフレームで標準的にサポートしている、I/O装置および空調などお客様設備の自動運転・電源制御・監視操作をPRIMEQUEST上のOSⅣ/XSPシステムでも行うことができます。

多くのメインフレームのお客様で利用されている専用装置もサポートしています。

・通信制御処理装置 INP2　・チャネルリンク装置 SCL4
・ディスプレイ装置　・テープ装置　・プリンタ装置

PRIMEQUESTのサーバ管理専用ユニットを活用し、各種コンソールを統合できます。

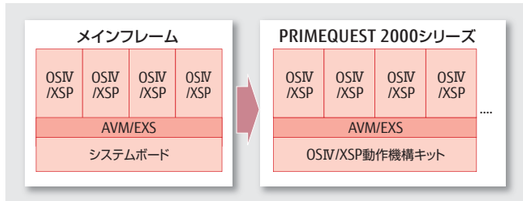
サーバ管理専用ユニット MMB

PRIMEQUESTに標準で内蔵される、ハードウェアの構成管理や障害監視などを行うユニットです。

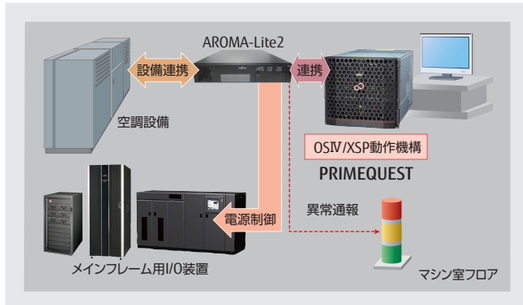
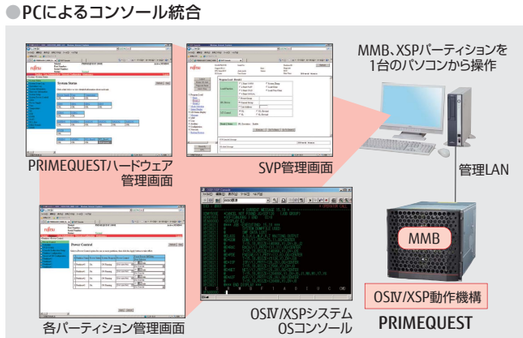
同ユニットに管理LAN経由で接続したPCで、オープンパーティションはもちろんのこと、XSPパーティション（OSⅣ/XSP動作機構を含むハードウェア、OS）*6も管理・監視できます。

*6：ソフトウェア（WSMGR V7.1以降、通信制御サービス V7.1以降）のインストールが必要です

●AVM/EXSを適用したメインフレームからの移行



●AROMA-Lite2によるI/O装置、お客様設備との連携



●PCによるコンソール統合